

2022年度から「第6次学校図書館図書整備等5か年計画」は4年目をむかえます。

●公立小中学校等の学校図書館の図書標準の達成、図書の更新、新聞の複数紙配備、学校司書の配置拡充を図るための予算です。

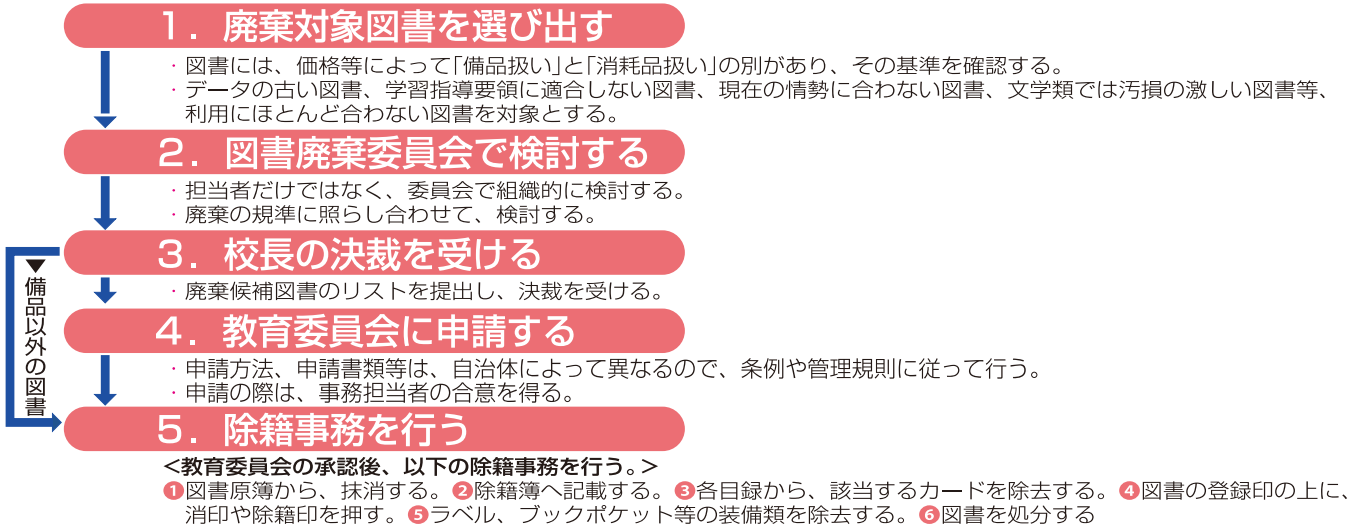
- 1：学校図書館図書の整備：単年度約199億円（5か年計約995億円）
うち不足冊数分：単年度39億円（5か年計195億円）／更新冊数分：単年度160億円（5か年計800億円）
本計画の目標 学校図書館図書標準 100%達成・計画的な図書の更新を実施
- 2：学校図書館図書への新聞配備：単年度約38億円（5か年計約190億円）
本計画の目標 小学校等2紙、中学校等3紙、高等学校等5紙
- 3：学校司書配置：単年度約243億円（5か年計約1,215億円）
本計画の目標 小・中学校等のおおむね1.3校に1名配置（将来的には1校に1人の配置を目指す）

地方財政措置は、用途を特定しない一般財源として措置されています。各自治体において予算化が図られることによって、はじめて図書や新聞の購入費や、学校司書の配置のための費用に充てられます。教育委員会と学校が一体的に学校図書館の計画的整備を進めることが重要です。各自治体においては、学校図書館の現状把握とそれに基づく適切な予算措置をお願いします。

●新しい図書への更新をすすめよう！

●学校図書館を「読書のオアシス」と「学習情報センター」に！
歳書をリフレッシュし、読まれて使われる本に入れ替えよう！
◆役に立たない古い情報の本や、汚損して読まなくなった本…

●図書更新の手続き●



●どんな図書が更新の対象か？●

●以下は、公益社団法人 全国学校図書館協議会制定の「学校図書館図書廃棄規準」です。
全国学校図書館協議会のホームページ「図書館に役立つ資料」に掲載しています。

<https://www.j-sla.or.jp/material/kijun/post-36.html>

学校図書館図書廃棄規準（抄録） 1993年1月15日 制定 2021年12月1日 改訂

- I 一般規準 次の各項のいずれかに該当する図書は、廃棄して更新の対象とする。
1. 受入後10年経過した図書。
 2. 形態的には使用に耐えうるが、記述内容・掲載資料・表記等が古くなり利用価値の失われた図書。
 3. 新しい学説や理論が採用されていない図書で、史的資料としても利用価値の失われた図書。
 4. 時間経過に伴いカラー図版資料の変色が著しいため、誤った情報を提供することが明白になった図書。
 5. 利用頻度の著しく低い複本で保存分を除いた図書。
 6. 改訂版や新版が刊行されて、利用価値が失われた旧版図書。
 7. 破損・汚損等により書籍としての魅力が失われた図書。
 8. 紛失した図書。
- II 種別規準
- 次の種別に属する図書は、「I 一般規準」に加えてそれぞれの種別ごとの各項に該当する場合、廃棄して更新の対象とする。
1. 図鑑 1) 刊行後3年を経ているもので、最近の研究成果にそぐわなくなった図書。 2. ハンドブック・要覧 1) 新版が刊行され利用価値の失われた旧版図書。 3. 歴史書・伝記 1) 新資料の発見等により史実について評価が著しく変わった図書。 4. 地図帳 1) 刊行後3年を経ているもので、記載地名等に変化が生じた図書。 5. 旅行案内書 1) 刊行後2年を経ているもので、現状にそぐわなくなった図書。 6. 地誌 1) 刊行後3年を経ているもので、現状にそぐわなくなった図書。 7. 法律書・法令書 1) 刊行後3年を経ているもので、主要な法律・法令の改正により現状にそぐわなくなった図書。 8. 人権関係書 1) 記述内容に人権擁護上の問題が明らかとなった図書。 9. 時事問題関係書 1) 刊行後3年を経ているもので、現状にそぐわなくなった図書。 10. 学習参考書 1) 刊行後3年を経ているもので、学習の現状にそぐわなくなった図書。 2) 「学習指導要領」準拠図書で、「学習指導要領」の改訂により学習事項やその取り扱いが変わった図書。 11. 就職・受験案内書 1) 刊行後2年を経ているもので、現状にそぐわなくなった図書。 12. 技術書・実験書 1) 刊行後3年を経ているもので、技術・実験についての記述内容が現状にそぐわなくなった図書。 2) 記述内容に安全上問題であることが明らかとなった図書。 13. 公害・環境問題関係書 1) 刊行後3年を経ているもので、最近の研究成果がとりいれられていない図書。 14. 料理・服飾関係書 1) 素材・技術・デザイン・流行等が現状にそぐわなくなった図書。 15. スポーツ関係書 1) 種目・ルール・技術・用具等が現状にそぐわなくなった図書。 16. 辞典 1) 語義・語源・用例等の記述に重大な誤りが発見された図書。 2) 常用漢字や教育漢字表が改訂され、学習の現状にそぐわなくなった図書。
- III 廃棄の対象としない図書
- 次の図書は原則として廃棄の対象としない。 1) 郷土資料 2) 自校資料
- ＜運用上の留意事項＞
1. 図書の更新にあたっては、校内に蔵書構成を検討する委員会等を設け、教育課程に適合した蔵書構成となるように組織的に対処する。
 2. 備品図書の廃棄は、学校設置者が定める条例・規則等にしたがって行う。

「2025 学校図書館ブックガイド NCL図書目録」をご覧くださいませましたでしょうか。

●今年度は総収録シリーズ891アイテム、本体合計約800万円、約37%の商品を昨年度より入れ替えました。

●書店様へ

NCLの会 書店様用受注窓口
e-ncl.com が好評です!
いい NCL だっておむ

e-ncl.comはNCLの会加盟出版社(毎年度更新)の商品をインターネットで発注できる、書店様向けのご注文ホームページです。
ご注文できる商品は、この目録「NCL学校図書館ブックガイド」(毎年度更新)に紹介の全商品です。

ご参加方法 事前のお申し込みによる登録制です。登録は無料です。
右記のホームページよりアクセスしてお申し込みください。
ご注文いただいた商品は、学校ごとの梱包で一括納品。セット商品も単品も確実に早くお届け!
NCLの会の**e-ncl.com**に、ぜひご登録をお願いいたします。



NCLの会・書籍のご注文について

学校先生方へ

- 1.別刷のシリーズ注文書(差し込み**ピンク色**の用紙)をお使いください。
- 2.単品については、出版社ごとに別冊・別刷りの単品注文書(10頁~88頁までの白色)をお使いください。
出版社は50音順、シリーズ名も50音順に配列しています。
- 3.学校名(略称ではなく正式名)と市町村名・ご担当者のお名前もご記入ください。
- 4.出入りの書店様のお名前をご記入いただきFAXいただくか、書店様へ注文用紙をお渡しください。
- 5.NCLの会では、実物見本を持参して学校展示会を実施しています。
ご希望の時期などをご相談のうえ学校におうかがいします。
(夏休み中も実施) お問い合わせは下記事務局まで。

書店様へ

- ・注文書は番線印を押して直接事務局・農文協へFAXしてください。
- ・NCLの商品はストックヤードから学校単位でシリーズ品・単品とも原則として一括出荷いたします。
- ・学校名、市町村名は正確にご記入ください。
- ・登録書店様は販売実績カウントいたしております。
くわしくは下記事務局にお問い合わせください。
- ・巡回お申込みも常時受付中です。
- ・1学期から3学期まで1年間を通じての出荷態勢です。

◎ご注文いただいた書籍は学校ごとにご一括梱包でお届けします。NCLの会事務局へまとめてご注文ください。

2025年度NCLの会・学校巡回お申し込みとお問い合わせ先

農文協支部名	巡回・展示エリア	〒	住所(農文協支部)	TEL	FAX
北海道支部	北海道	060-0001	札幌市中央区北一条西7-4 タキモトビル	011-271-1471	011-261-2809
東北支部	青森・岩手・宮城・秋田・山形・福島	980-0011	仙台市青葉区上杉1-16-3 JAビル別館6階	022-262-5804	022-221-2235
関東甲信越支部	茨城・栃木・群馬・長野・新潟	323-0822	小山市駅南町3-8-16	0285-27-3047	0285-27-6804
普及局	東京・神奈川・埼玉・千葉・山梨・静岡	335-0022	埼玉県戸田市上戸田2-2-2 農文協 普及局	048-233-9351	048-299-2812
東海北陸近畿支部	岐阜・愛知・三重・富山・石川・福井	458-0832	名古屋市緑区漆山314	052-746-2061	052-746-2063
東海北陸近畿支部 大阪事務所	大阪・奈良・和歌山・兵庫・京都・滋賀	536-0014	大阪市城東区鳴野西2-5-22 農文協 大阪事務所	06-6962-0491	06-6962-4855
中国四国支部	鳥取・島根・岡山・広島・山口・徳島・香川・愛媛・高知	700-0826	岡山市北区磨屋町1-5 セシルプラザ岡山	086-231-2693	086-232-0385
九州沖縄支部	福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島・沖縄	816-0805	福岡県春日市千歳町1-28	092-586-6505	092-586-6507
NCLの会事務局	阿部伸介 吉野隆祐 石黒寛二 船坂晃弘	335-0022	埼玉県戸田市上戸田2-2-2 農文協 普及局	048-233-9351	048-299-2812

ご注文専用FAX 048-299-2812

NCL (NCL会員社)
講談社／さ・え・ら書房
旬報社／小学館／汐文社
農文協(事務局)
PHP研究所／評論社

〈スポット参加社2025〉
朝日新聞出版／あすなろ書房／アリス館／いかだ社／岩波書店／潮出版社／NHK出版
大月書店／河出書房新社／合同出版／三省堂／集英社／自由国民社／新日本出版社
鈴木出版／全国学校図書館協議会／大日本図書／帝国書院／徳間書店／文溪堂
ベースボール・マガジン社／光村教育図書／ミネルヴァ書房

NCLの会(自然と子どもたちを結ぶ会) 事務局 〒335-0022
農文協 埼玉県戸田市上戸田2-2-2
TEL 048(233)9351
FAX 048(299)2812
(一社) 農山漁村文化協会 電話・FAXが変更になりました。

<https://www.ruralnet.or.jp/~NCL>

●お問合せは

取扱店

●掲載商品は2025年4月現在の本体(税別)表示です。